



ROTARY INTERNATIONAL

<ORIGINAL>

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Club Presidents and Secretaries of
District 260

事務所・〒488尾張旭市東大道町原田2570尾張旭市商工会館 Phone (05615) 4-2622

11

ガバナー 奥谷博俊

Discover a New World of Service

15 APRIL 1985

昭和60年4月15日

見つけよう 奉仕の新生面



【写真】会長エレクト研修セミナー開催される(p.11)

奉仕の新生面を思う

ガバナー 奥谷 博俊

本年度もあと余すところ3ヵ月となり、各分区ではIGFが開催され、素晴らしい各クラブの奉仕を通じての理論と実際が討議されています。ガバナー代理としてのパストガバナー、分区代理のもとで、創意を凝らし企画がなされ、カンセコ会長のテーマに相応しい意義深いフォーラムが展開されており、出席された会員を始め、運営に当られた関係各位に対し心から感謝申し上げます。

その後の当地区の現況は、地区出席率では7～1月の平均は97.97%と極めて高率で、2月には最高の98.55%を記録しました。また拡大では、新クラブとして名古屋大須クラブが2月12日国際ロータリー加盟の認証を受け40名の会員を擁して発足し、会員増強では2月末日現在期首に比し216名と順調に純増し、その増加率は3.6%で地区の会員総数は6,272名となり、世界最大の会員を持つ地区となりました。一方本年度2月末日迄の財団寄付額は17万6千ドルを上回り、新ポール・ハリス・フェローは136名、また米山寄付額は3千4百万円を越え、新米山功労者の数は実に80名と、昨年の期末における69名を遥

かに上回り、ご同慶にたえません。

さて、クラブ奉仕では新手續要覧にみられる大会決議23-34の取り扱い、メイクアップ時にみられる早退、会員婦人の活動、職業奉仕では綱領に基づく高度な道徳的水準を確保するために、職業奉仕の重要性の再認識、社会奉仕では国民の多様なニーズに応じるための創造的奉仕、国際奉仕では姉妹提携、青少年交換、世界社会奉仕が活発で、また青少年活動はローターアクト、インターアクトのほかに地道な奉仕活動が着実に展開されています。特に注目すべきことは、環境保全とともに21世紀をみざす快適な環境づくりとして緑化、植樹奉仕があり、また分区、クラブ単位による「ポリオ2005計画」への参加、クラブ間に「友情交換」事業の兆がみられます。いずれのクラブでも「見つけよう、奉仕の新生面」の要請に応え、新しい方法を求めて奉仕のための新たな領域が開拓されており、誠に喜ばしいことと存じます。

しかしながら、最近わが国のロータリーでは、組織の巨大化による諸種の煩雑化または非効率化、クラブ会員の増強による繁栄に隠れた真の奉仕精神の不在、成長のための数字の羅列等の問題点をあげ、ロータリーの在り方について反省する声があります。この際、未来のロータリーの発展のためポール・ハリスの原点に返り、会員各位は互に切磋琢磨しロータリー精神を涵養することが大切と存じます。

福田ノミニーはナッシュビルにおける国際協議会から帰国、会長エレクト研修セミナーが開催され、次年度に向けて着々と準備が進められています。私どもの任期は6月30日であり、残り3ヵ月になりました。各位におかれましてもこれまでのご経験やIGFで得られた貴重なご体験を活かし、奉仕のための最後の仕上をお願い致します。



(国際協議会 カドマン次期会長とともに)



ロータリーの創立80周年記念日

1985年2月23日はロータリーの創立80周年記念日です。昨年度はロータリー史上にない数、即ち714の新クラブが加盟を承認されましたが、本年度はその数を8%上回る速度で進んでいます。そして会員数も空前の数、967,000台に達しました。インターアクトは、81カ国に4,641のクラブと102,100の会員を擁するものに成長し、一方、ローターアクトも98カ国に4,520クラブと90,400の会員を有しています。

80周年を迎えたロータリーは将来の発展に対する一段の可能性を秘め、更に前進を続けているのであります。カルロス・カンセコ会長は、ロータリアンの皆様がこの創立80周年記念年度中にロータリーの会員数を100万人にふやす事に目標を定め、多くの資格ある新会員を推薦下さるよう要請されています。そして最も重要なことは、ロータリーが現任また元地区ガバナーや、あらゆるレベルにおけるボランティアの指導、奮闘、献身をもち躍進を続ける事なのであります。

ロータリーのポリオ2005年計画

約12セントで1人の子供を恐い病気、ポリオから守ることができます。この事実と、後進国においては予防接種を受けられるのは生まれた子供4人につき1人しかいないという現実が結び合わされた結果、ロータリーがその80年の伝統を通じて受諾した極めて意義ある挑戦が開始されています。これはロータリーの創立100周年である2005年までに世界中でポリオを根絶しようとするものです。ポリオ・プログラムは全国予防接種の日の実施、専門家チームの派遣、ポリオ・ワクチンの購入などに要する目標金額1億2千万ドルの募金運動に焦点を置いています。

3-H補助金567,000ドルエチオピアへ

エチオピアを襲った飢餓とかんばつに立ち向うため、ロータリー財団は同地でその職員が活動し、エチオピア政府と手を取り合って救済事業を実施している国際的に名高いエージェンシー「Save the Children」に対し3-H補助金米貨56万7千ドルを授与しました。

カンザス・シティーへ向って前進

世界中を通じ、すでに8,000人を超えるロータリアン及びゲストの方々が「私達もカンザス・シティーへ参ります」と登録を済まされました。大会では一流の基調演説者が現代の重要な問題を取り上げ、また数々の討論の機会が与えられる他、土曜日の夜には大会前夜音楽祭、また日曜日の夜には華やかなページェントなどを含む数々の余興が予定されています。その他数々のプログラムがこの米国中心部の大都会において皆様のお越しをお待ちしています。

財団資金の割当て

昨年度世界1,500クラブの会長対象に、財団への寄付金使途の意見調査が行なわれました。財団の4大プログラム、即ち奨学金、研究グループ交換、特別補助金、3-H補助金、にどのように振り分けるかをお尋ねしたものでした。次は調査の結果です。

1985～86年度：奨学金(66.0%)、GSE(11.4%)、SG(5.1%)、3-H(13.7%)、新プログラム(3.6%)

つくばEXPO'85への出席

日本の筑波で開催される科学万博(1985年3月17日～9月16日)を訪れるロータリアンは、この会場で出席のメイクアップを行なうことができます。東京日本橋RCの松平一郎元RI理事のご尽力により、一連のロータリー・クラブ昼食会が開かれることになっています。食費の2,000円は会合に登録される際、支払われることができますが、出席は前もって〒103東京都中央区日本橋室町1-8、日本橋倶楽部会館内、東京日本橋RC気付、松平一郎氏宛にご通知下さいますようお願いいたします。

南信第二分区の 親睦大会と分区代理の会

南信第二分区代理 加藤 徳夫

南信第二分区では、分区設定の昭和47年より分区内全クラブ参加のもとに、毎年親睦大会が行なわれています。ことの起こりは昭和41年、飯田南RCの創立を記念して、飯田RCとの間で野球試合が行なわれたのがそもそもの始まりです。44年からは駒ヶ根、飯島、松川の3RCが加わり、更に47年第二分区発足と共に伊那・辰野更には箕輪RCが参加して、8RCにより野球、ゴルフ、麻雀に技を競い、またエクスカッションを楽しみ、終了後は全員参加のもとに表彰式並びに懇親会が盛大に行なわれ、分区全体の親睦と団結に大変役立っています。今年度は飯田RCのホストで昨年10月7日に行なわれ、ソフトボール、ゴルフ、麻雀に早朝から一日中 284名の参加会員がナイスプレーや珍プレーに沸き、楽しい一日を過ごしました。夕方からは飯田市内のシルクホテルに全員が集合し、夫々の優勝RC並びに個人優勝者に立派な賞品が、更には各種の珍賞の数々が贈られ、また腕自慢の多数の会員の余興が飛び出し、爆笑と歓声に包まれ、盛会のうちに親睦の実を上げつつ幕を閉じました。

次に分区代理の会についてであります。私の分区には以前からバスト分区代理及び分区代理によって組織されている、「南信第二分区代理の会」があります。その目的は「分区内各クラブ及び分区の活動向上に寄与するため、ガバナー並びに分区代理を援助する」となっていて、毎年7月、1月、及び必要に応じて会合をもち意見の交換及び提言を行なうことになっています。今年度も既に2回開催され、各クラブの情報交換、分区の行事に対する意見、更には分区内各クラブの運営に対する意見・提言の取りまとめが行なわれ、夫々のクラブに取り決め事項を伝えて

頂き、また必要事項については分区代理から各クラブに実行を要望致しました。分区代理にとっては誠に心強く且つ有難い会で、お蔭で分区代理も仕事を手順良く運ぶことが出来ます。

南信第二分区はまとまりが良いとの評価を頂くがありますが、地域的關係に、更にこの二つの会が役立ってのお蔭ではないかと考えます。以上を以て、私の分区に長く続いている二つの会についての紹介と致します。



三河第二分区代理 宇野 俊夫

過日私はある書物を読んでいてフトある文字に目が止まりました。それは次のような文面です。

現在大半の方々はこの世で一番大切なものを忘れかけている。それは総てのものに有難いという感謝の念である。感謝の念が薄れると相手を尊敬する心を失する、というものであります。言われてみると私自身もそうですが、周囲の方々も声にも形にも表しません。

私達人間は大勢順応とか、周囲の環境に馴らされるという心を持っております。しかしこの事が善悪2面の働きをする場合が見受けられます。良い面ではみんなに同化し、親しい友達が出来て心からの語らいができます。最たるものは娘さんで、自身は型にすれば△型の心を持ったとしても、○型の家に嫁に行けば同化し、溶けこんで行けます。悪い面では何事も当り前と思ひ、むしろ不足を申します。私達世代の者は最悪の第2次大戦に生死をかけて参りました。運よく生き延びた者たちも、戦後なにも無い苦悩混乱の時期を過してきました。物の有難味が身にしみております。現在はナンでも物が潤沢で欲しいものは直ちに入手できます。当時を思えば夢のような時代を迎えました。 欲しいも

のが直ちに入手できるから物に対する感謝の気持ちが薄れ、安易な気持ちから楽をして金さえあればというような落し穴があって、犯罪が生じてくるのではないのでしょうか。来るべき21世紀は物より心の時代だといわれる由縁です。

本年度不肖私は三河第二分区分代理という大命を拝し、只今八分通り任務を遂行させて頂いております。一番感じ取った事は目に見えないものを幾多見させて頂いたことです。触れてみて分る真心でございます。ロータリアンの友情であります。これは何物にも代え難いものであります。各クラブを訪問させて頂いても、真先に会長幹事様を始めとし、役員の方々が笑顔で迎えて下さいます。この笑顔を見させて頂いた時、初対面ですので当方に緊張がありますが一瞬それがフツ飛びます。百年の知己に逢った様なその笑顔に迎えられ、私の心配はどんなに救われたことでしょう。ガバナーのお供をさせて頂き、各クラブ共アッセンブリーがありますが、その折強い発言をなさった委員長さんの顔は特にいつまでも覚えております。大勢の友人が暫しの間に出来たという事を身を以て感じさせて頂きましたが、これはナント素晴らしい事でしょう。及ばず乍ら私も出会いとコミュニケーションというテーマで卓話をさせて頂きました。物語の始まりは人と人との出会いにあるというもので、コミュニケーションを密にして相手の人格を深く見直し、教えられるものが如何に数多くあったかというものです。

各クラブ共青少年奉仕に力を注いで見えます。ロータリアンの考え方は皆んな一致していて、現代の青少年に皆良い大人になって頂きたいと奉仕されております。毎日のニュース・新聞等で見られるように、卒業間際の時期で中学生が先生に暴力を加え窓ガラス等割って暴れたというニュース、自動車で暴走し数名も死傷したというような記事を読みますと心が痛むと同時にナントカならないかと感じます。私達にもまだやる事が数多くあるという事を知りました。ロータリアンは各界に精通した方々が多数いらっしゃいます。かくれた人材を発掘し、その方々にリーダーシップをとって頂き、新しく出来た

友人達と手を取り合い、更に精進して奉仕に邁進したいと存じます。



三河第一分区分代理 三高 宏

まだ4月14日のIGFが終っていませんが、思いつくままに一年をふりかえてみたいと思います。正直言って、分区分代理は私にとって大役過ぎたということです。戸惑いに明け暮れた1年、それが実感です。経験不足、勉強不足が、この場に及んで悔やまれますが後の祭、本部やクラブ各方面への気くばりのなさ、そして迷惑のかけっぱなし、どう考えても分区分代理は、私にとって重きに過ぎた役柄だったというのが結論でした。

度々の訪問を通して、田舎者の私にとって忘れることの出来ないのは、会員の皆さんの心の暖かさでした。「善意というものが無いなら、ロータリークラブは単なる社交クラブ。職業奉仕は金儲けのため、社会奉仕は施しに過ぎず、国際奉仕は外交以外のなにものでもない云々」これは原バスターガバナーのお話の一節ですが、その善意に裏打ちされた友情に触れ得たことはロータリーならではの感を一層深くし、私自身にとって大きな収穫でもありました。「ロータリーは友情である」と言われた先人もあると聞きますが、なんとなく分るような気がします。

以上述べたことは一例ですが、その他にも、目新しいこと。これはと思うこと。うっかりして見過ごしていたこと、それにこれから研究する課題もたくさんできました。この1年間、多くの方々の友情に支えられ、クラブを歴訪して、実に多くのことを学ぶことができました。その意味では無学な私は、いわば、幸せな一介の研修生でもあったわけです。

最後に皆様の御指導と御支援に対し、心からお礼を申し上げて筆を擱きます。

IGF報告

東尾張分区



ガバナー代理 森 泰樹

東尾張分区代理 山田 久雄

梅の花もさわやかな香りを残して散って行き、今犬山は彼岸桜が赤く大きくふくらんで春満開も近しの感じが致します。本日は森ガバナー代理のご指導のもと福田ガバナーノミニーのご臨席を賜わり、福田、片山、吉田、加藤のバネリストの格別のご協力のもとに、東尾張分区 IGF を開催いたしました。分区内よりは奉仕と友情に結ばれる221名の友がご参加いただき、9時30分点鐘より16時までの長時間にわたり熱心なフォーラムが行われました。今日は相憎の雨でした。森ガバナー代理のお言葉をお借りすれば雨降りは絶好なる IGF 日和であるとの事です。本年度は奉仕の新生面にそって従来の IGF の方式を3つの点に留意して改正致しました。

- (イ) 分科会方式をワンフロア方式に
- (ロ) 指導型方式を討論型方式に
- (ハ) 質素な、金のかからない実りのある IGF に

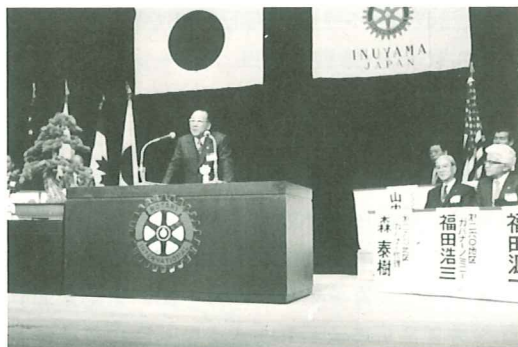
ワンフロア方式により参加者全員がロータリー全般にわたって討論が出来、研修が出来た事は意義があったと思いました。アドバイザー、パネリストの指導時間をそれぞれ各10分と短縮、各部門ごとに4人から5人の質問が出されて質

疑を通じて熱気が会場内に充満し、制限時間を過ぎる事も度々でした。今1点は私は事前訪問を通じて金のかからない IGF を強く訴えてまいりました。今までややもするとホストクラブが多額の財政的負担をいたしておりましたが、今回からは諸経費を極端に節約し登録料のみで全経費を賄いました。これがこれからの各種の大会の進め方ではないでしょうか。今年の IGF の特色は分区内のクラブの現在までに実施したそれぞれの事業をスライドに収め、部門と部門の変わり目に上映し、会員より多大の反響を呼びました。今回改正した3つの点についての良し悪しは、参加会員がそれぞれにご判断いただければ良いと思っております。最後に本年度の IGF のホスト、犬山クラブにおかれましては、昨年来度々の会合を重ねられ誠に緻密な企画の下に立派に数々の準備を進めていただきました。ご努力とご労苦に対し深甚なる謝意を表する次第でございます。(山田 記)

来賓 ガバナー代理 森 泰樹(豊 橋)

来賓 ガバナーノミニー 福田 浩三(名古屋空港)

会長幹事部門アドバイザー 片山復四郎(小 牧)



〈新刊紹介〉

「核をやめさせる力」

米ソの核競争が始まって40年、我々は火薬庫の中で暮している！地球を60個もつぶせる核を持ちながら、なお巨費を投じて製造し続けている現実を目を向けて、われら今何をなすべきかを真剣に考えたいものです。

ハロルド・ウィレンズ著、向笠広次監訳
創元社、B6版 190ページ、¥1,500

会長幹事部門 パネリスト 鈴木 孝 (犬山)
 クラブ奉仕部門 アドバイザー 福田 源一 (江南)
 クラブ奉仕部門 パネリスト 山内 鉦平 (瀬戸)
 国際奉仕部門 アドバイザー 吉田 稔 (犬山)
 国際奉仕部門 パネリスト 塩谷 昌弘 (小牧)
 ロータリー財団 パネリスト 北 秀之 (春日井)
 社会奉仕部門 アドバイザー 加藤 政良 (瀬戸)
 社会奉仕部門 パネリスト 伊藤 英紀 (江南)

西尾張分区



ガバナー代理 川瀬 保
 西尾張分区代理 児玉 秀雄

西尾張分区のIGFは、稲沢RCのホストにより
 去る3月17日(日)稲沢市勤労福祉会館に8クラ
 ブ191名の出席者を得て盛大に開催されました。

特別出席者

第260地区 川瀬 保ガバナー代理
 アドバイザー 鮎谷賢太郎バスターガバナー
 " 赤津賢太郎WCS小委員長
 " 足立舛一次期西尾張分区代理
 特別講師 墨 鉦平氏

(国際飢餓対策機構日本協会副理事長)

本年度のIGFは奥谷ガバナーのご要請もあ
 って、従来の分科会方式をやめて1フロア形
 式とし、2つのテーマに絞り、午前のテーマ「世
 界社会奉仕問題」、午後のテーマ「青少年奉仕問
 題」としてご出席の皆さんからのびのびとした
 ご討議を充分にお聞かせ願う狙いでありました。

又事前に各クラブにこのテーマについてのご
 意見、ご質問を提出願ひ各アドバイザー、パネ
 リストの方々にフォーラムを一層意義深いもの
 になるようにお願いしておきました。

フォーラムの内容については始めに墨氏から
 国際飢餓の現状をスライドにて映写、引続き「飢
 餓は何故起ったか、その為に我々は何が出来る
 か」について色々な角度から刻明にとらえられ
 てのお話を承わり、多大の感銘を受けました。

その後青山、北林、小島パネリストから夫々
 WCSの生い立ち、原則論、機構、次いで3H
 運動及び事例説明、最後にアジア地域大会に参
 加しての感想等の発表がありました。

赤津アドバイザーからは、我々Rは世界中に
 友人がおり理想を同じくする会員が多くいるの
 だから情報を交換し合って適切に判断してほしい、
 いつでもお手伝いするとのご意見で午前の
 部を終了しました。

午後の「青少年奉仕問題」については、森、
 浅井パネリストから夫々RAC、IAC設立の
 目的、養成について種々ご意見の開陳がありま
 した。

お2人共本日の説明がお役に立ち当分区にR
 AC、IACが1クラブでも多く出来て設立の
 お手伝いが出来ればこれに勝る幸福はございま
 せんかと結ばれました。

各クラブから色々のご質問、ご意見等があり
 ましたが、中でも一宮RC野口会長よりの一宮
 RAC設立に至る迄の苦労話で、ある「そば屋」で
 そばを食べ乍らRAとは何ぞやから始まりクラ
 ブ設立までに随分と年月をかけて努力したとの
 お話が極めて印象的でありました。

最終的に川瀬ガバナー代理よりIACもRA
 Cも青少年育成問題にお役に立つのだからロー
 タリアンとしてお互に積極的に取り組もうでは
 ありませんかと結ばれました。

最後に次期西尾張分区IGFホストをあまR



Cと発表、あまRC生沼会長より次期IGFホストクラブとしてのご挨拶があり、ロータリーソング「手に手つないで」を大合唱して本年度の実りあるIGFを閉じました。（児玉 記）

東北信分区



ガバナー代理 原 享二
東北信分区代理 荻原 雅

とき：3月21日 ところ：上田市農協会館
出席：14クラブ、316名 特別出席者：13名
ホスト：上田東ロータリークラブ

あいにく、この日は、やや寒さを感じる春雨の一日であったが、会場となった農協会館は、上田城公園の真向いで、やや赤味を帯びてきた桜が小霧を浴びて外堀の土手にたたずむ姿は仲々風情があった。

会は10時30分、ホストクラブ佐藤幹事の進行で池野会長の点鐘により始った。

特別出席者にはガバナー代理原享二パストガバナー、福田浩三ガバナーノミニーのご出席を頂き、更には最近8年間のパスト分区代理、及び次期分区代理をお願いした。

フォーラムの要領については、かつて奥谷ガバナーより「分区代理の考え方でおやり下さい」というお言葉を頂いたので、やや変則的だったが次の形で進行した。即ち、第1部を講演会とし「クラブ奉仕全般について」…原パストガバナーに、「特に出席について」…中里パスト分区代理に、それぞれ講演をお願いした。

第2部は分科会として、アドバイザーにはパスト分区代理をお願いした。

第1分科会 —— 職業奉仕 ——



「奉仕こそ吾がつとめ」

リーダー 武田 兵助 （上 田）

パネリスト 尾崎 巖 （上 田）

アドバイザー 駒崎鉄五郎 （上 田）

〃 宮本 照高 （中 野）

〃 矢島 謹一 （上田東）

第2分科会 —— 社会奉仕 ——

「ローターアクトクラブについて」

リーダー 藤井 孝紀 （長 野）

パネリスト 神津 文雄 （長 野）

アドバイザー 小平 良雄 （戸倉上山田）

〃 塚田 和男 （長野東）

第3分科会 —— 国際奉仕 ——

「手近かに出来る国際奉仕について」

リーダー 田所 義章 （軽井沢）

パネリスト 長谷川千洋 （軽井沢）

アドバイザー 樋口 美典 （小 諸）

〃 工藤 芳夫 （丸 子）

以上、当分区としては最も痛い部分を解明しようとして分科会のテーマを選んだ。

会場設営については、ホストクラブが綿密な計画を立てられ、4月より始まるNHK大河ドラマ真田太平記の宣伝も怠りなく、小雨しよばつく1日であったが、出席者329名という大きな催しも一つの館の中で行われた事もあって、分科会の移動も、友愛の広場での懇談も和やかにスムーズに行われた事は嬉しかった。

終りにホストクラブ会員皆様の献身的なご努力と原ガバナー代理、福田ガバナーノミニーの心温まるご指導、そしてパスト分区代理諸兄の温かい友情が今日のIGFを大成功に導いたものと深く感謝し、報告とします。

（荻原 記）

青少年交換について

青少年交換小委員長 加藤 一三

当地区では1967年に夏期短期交換学生として米国533、534地区から5名の学生が来日したのが始まりで、翌年から1ヵ年交換も始められました。其の後地区内各クラブの深い関心と積極的な参加により順調に進展し、現在は平均1ヵ年交換15名、短期交換5名を実施しています。現在地区内にはカナダ2名、米国10名、豪州6名の留学生在滞在中であり、1985～86年度の派遣学生として、3月末にカナダ3名、米国3名、豪州6名が、又8月には米国へ3名が出発する事になっています。通算すると1ヵ年交換は302名、短期交換は136名に達し、青少年交換プログラムを通じ、国際親善と相互理解の基盤が強化され、やがては国際ロータリーの目指す全人類の親善と世界平和実現の為の大きな原動力となる事が期待されます。

青少年交換計画に参加する為には如何ほどの費用がかかるかという点も、未経験のクラブにとっては看過出来ない点と思われます。学生を派遣する場合はクラブ負担はなく、派遣学生の往復航空運賃、出発より帰国迄の生命・傷害保険、現地滞在中の個人の消費に関する支出は学生の自己負担ですが、現地での生活費と就学に要する費用一切は受入れクラブの負担であります。受入れる場合は、就学に要する総ての費用（修学旅行、部活費用、通学費、学用品費等）、地区又はクラブ主催の行事に参加する費用及び月額1万円の小遣いはクラブ負担となりますが、学生の生活費はホスト家庭の負担となります。ホスト家庭の経費の一部として、委員会より月額4万円の補助を致します。

青少年交換計画を成功させる為には、心身健全な派遣学生を選ぶ事と、受入れ学生に対する適切なホスト家庭を選ぶ事が大切です。クラブ会員の子弟でも、公募により地域の中高校生から選んでもよいが、派遣時に満18才未満という原則があるので、中3、高1又は高2の学生が望ましいわけです。次年度の交換計画については

7月末願書締切り、8月末簡単な英語テストと面接により派遣候補者を選抜する予定です。

本計画を実施、推進するに際しては、現及び次期国際奉仕委員長を中心とし、クラブ会員の総意を反映する交換学生小委員会の如き組織を作り、派遣学生候補者の選抜、ホスト家庭の決定等具体的計画をたてられるとよいと思います。特に本計画に未だ参加された事のないクラブにとっては、未知の体験に踏み込む事はなかなか大変な事と思われます。近隣クラブに來ている交換学生や帰国した日本人学生をクラブの会合に招いて生きた体験談を聞く機会を持つのも本計画に対する認識を深める為の有効な手段だと思います。

当委員会としては、派遣学生、受入れ学生に対しては、適切な機会を設けてオリエンテーションを実施し、常にロータリー精神に基く善意の大使としての心構えを説き、1ヵ年の滞在を有意義に過すように指導致しております。青少年交換計画について、疑問、要望がありましたら、お気軽にご連絡下さい。出来るかぎりのご援助とご指導をいたします。

WCSだより

世界社会奉仕小委員長 赤津賢太郎

尾張第一分区（宮木邦蔵分区代理）の19クラブの諸君はこのたびスリランカのコロンボサウスRCへWCS国際奉仕活動としてUS\$2,000を寄贈いたしました。これはコロンボサウスRCとコロンボウエストRCが行う社会奉仕プロジェクト、即ち青少年コンピューター技術学校への資金援助への参加です。



（写真は福与会長より322地区ガバナーへの贈呈式）

たまたま名古屋中RCがホストをしているロータリー財団奨学生スリランカのハリン・グナワルダナ君の仲立ちで、同クラブとコロンボサウスRCとの間に「友情交換プログラム」が成立し、その友好訪問を機に、尾張第一分区の国際奉仕活動としての善意の據金が今年の1月26日福与中クラブ会長より322地区ガバナーGemunu Gunatilleke氏に直接手渡されました。福与会長及び小野国際奉仕委員長他総勢17名のロータリアン及び同夫人達は、同地のロータリアン及び夫人達とロータリアンならではの友好の日々を過ごされました。

当地区としては、このような分区レベルでのWCS活動は初めての快挙であります。1クラブだけでの活動が負担に思われる時、数クラブ協同のプログラム実施はよい方法です。

◆RI日本支局の拡大強化

近くRI在日財務代行者の業務、新たにロータリー財団に関する業務を現在の日本支局と総合して、1ヵ所に集結、来る7月1日より事務が執行できるよう、新しく現在のものより広大な事務所の開設が計画されています。

◆ガバナー連絡会議(第3回)報告

3月21日(木)東京プリンスホテルで開催
議事①ガバナー連絡会議運営委員会の改良提案報告

②次年度予算案の検討

③各地区概況報告

ガバナー連絡会議の組織、役職の変更：相談役、顧問、ガバナーの外に連絡委員会を設け構成委員は直前PG、G、GNとする。特殊奉仕部門として青少年交換事務局長、ロータリー財団受入事務局員

連絡委員会には次の小委員会を設ける。

a) 総務小委員会：庶務会計、

地区大会連絡調整

b) 企画小委員会：青少年交換IAC、RAC、R財団学生及び学友、米山奨学生等に関するプログラム調整と情報交換

このほか事務所費(室料・人件費)の軽減、なおガバナー連絡会議人頭分担は200円とする。

1986～87年度ガバナー・ノミニー候補に 地区指名委員会が推薦

塚田 和男

(長野東RC)

T14.9.26生



昭和25年 明治大学商学部卒業

同 25年 株式会社 蔦友 社長に就任(現在)

同 40年 蔦友印刷株式会社社長に就任(現在)

現 在 長野県経営者協会常任理事

長野商工会議所常議員

ロータリー歴

昭和41年 長野東RC創立入会

同 54年～55年 同会長

同 55年 地区年次大会幹事

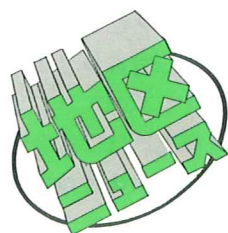
同 58年～59年 東北信分区代理

ポール・ハリス・フェロー

1987～88年度ガバナー・ノミニー 候補者推薦について

1987～88年度のガバナー・ノミニー候補者として考慮してほしい人があれば、地区内各クラブより直接に地区指名委員会委員長宛お申し出ください。所定用紙が当ガバナー事務所にありますので、ご請求の上これをご使用ください。

なお、地区ガバナーの資格条件、推せん手続等については、RI細則13条5節(1984年度手続要覧198ページ)以下をご参照ください。



◀会 合 報 告▶

●第5回諮問委員会

3月16日(土)名鉄グランドホテルに於いて。

1. ガバナー近況報告

2. 1985－86年度地区組織並びに人事に関する件
3. 1985－86年度地区予算に関する件
4. 1985－86年度の為の地区協議会の件
5. 1985－86年度地区大会の件
6. 1986－87年度ガバナーノミニー選出の件
7. ガバナーノミニー報告

●伊那RC創立25周年記念式典

3月23日(土)別館だるまにて多数の来賓を迎え
挙行。記念事業として救急車寄贈、新ポールハ
リスフェロー、新米山功労者の発表があり、祝
宴では若手音楽家の演奏が印象的であった。

●会長エレクト研修セミナー

〔愛知県〕3月29日(金) 於中日パレス

〔長野県〕4月6日(土) 於松本商工会館

福田GN主宰の下に、次年度会長幹事会に代
り本年度は会長エレクト研修セミナーとして開
催、次期RI会長カドマンのテーマ、GNの方
針が披歴、地区役員、地区予算等が審議された。

●駒ヶ根RC創立25周年記念式典

4月7日(日)赤穂公民館にて来賓多数を迎え挙
行。記念事業として駒ヶ根市へホームヘルパー
車2台、宮田村へ社会福祉事業費を寄贈、祝宴
のすずらん少年少女合唱団は素晴しかった。

◀地区行事予定▶ (追加分)

- 4月30日(火) 地区大会企画委員会
- 5月18日(木) 米山奨学会オリエンテーション・
歓迎会(名鉄グランドホテル)
- 5月26日(日) 軽井沢RC創立20周年記念式典
- 6月2日(日) 財団学友会総会

◀事務所変更▶

- 豊川RC新事務所(4月15日より)
豊川商工会議所内(電話05338-6-2100)

おめでとう

新ポール・ハリス・フェロー

山田 章人(長野北) 藤井 友一(西 尾)
飯田 幸雄(尾張旭) 大嶽 諄嗣(名古屋中)
伊藤 勝(尾張旭) 夏目誠一郎(名古屋中)
佐伯 恭二(尾張旭) 栗田 義郎(名古屋中)
松原 勝明(尾張旭) 南館 欣也(名古屋中)
竹田 信明(あ ま) 川口 雄平(名古屋中)
石川 武(西 尾) 桑野 鉦啓(名古屋中)
林 永治郎(名古屋) 竹内 裕晶(名古屋中)
菊地 慎吾(名古屋守山) 鶴飼 勉(名古屋中)
小淵 連(名古屋守山)

ポール・ハリス・フェロー数次寄付者

相羽 鎧一(名古屋和合)〔2回目〕

新米山功労者

角田 宗道(伊 那) 野口 政一(一 宮)
永井 進(常 滑) 竹内 一正(刈 谷)
加藤 徳夫(飯 田) 日高 清夫(刈 谷)
加藤 昌平(瀬戸北) 小林 祥浩(刈 谷)
野沢東三郎(豊橋北) 桃沢 茂雄(飯 島)
高津要次郎(西 尾)

なお、前号 佐々木努(豊田)は権田邦次(豊田)
の誤りでした。お詫びして訂正します。

(敬称略)

計 報

3月1日 伊藤弥太郎殿(名古屋南)
2日 寺島 清七殿(諏 訪)
19日 小沢 常幸殿(碧 南)
26日 岡村 明吉殿(名古屋西)

米山記念奨学会特別寄付

(単位:円)

日 付	クラブ名	個人数	寄付金額	日 付	クラブ名	個人数	寄付金額	日 付	クラブ名	個人数	寄付金額
1/23~2/14	豊 田	3	130,000	2 / 7	名 古 屋		222,000	2 / 22	一 宮	1	150,000
2 / 1	豊 橋 南	1	30,000	12	長 野 南		102,000	22	一 宮 北		136,400
1 ~ 21	西 尾	9	460,000	13	岡 崎 南	2	40,000	22	刈 谷	3	240,000
2	田 原	1	50,000	13	飯 田	1	300,000	22	駒 ヶ 根	1	30,000
2	伊 那	1	300,000	13	あ ま	1	30,000	23	名古屋中	1	30,000
5	常 滑	1	300,000	14	瀬 戸 北	1	300,000	24	飯 島	1	50,000
5	岡 崎 東		8,098	18	豊 橋 北	1	50,000	26	豊 川	2	60,000
5 ~ 25	新 城	5	162,000	19	岡 崎	2	20,000	26	豊 橋	2	50,000
7	名 古 屋	12	360,000	20	松 本	6	60,000	27	名古屋空港	1	30,000

昭和60年 3 月

分 区 別 会 員 数 及 び 出 席 率

△印減(7月1日比)

分 区	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	昭 和 59 年 会 員 数	増 減
尾 張 第 一 分 区	半田	68	95.63	3	68	0
	半田南	48	100.00	4	47	1
	○東知多	51	91.28	5	49	2
	○名古屋	226	95.17	4	215	11
	名古屋千種	55	99.06	4	55	0
	○名古屋東	100	96.69	4	95	5
	○名古屋北	100	99.58	5	97	3
	○名古屋北	56	100.00	4	56	0
	◎名古屋東	62	100.00	4	58	4
	○名古屋南	118	99.50	4	112	6
	◎名古屋港	109	99.61	5	106	3
	◎名古屋瑞穂	68	100.00	3	63	5
	◎名古屋守山	84	99.75	5	86	△ 2
	◎名古屋中	109	99.30	4	102	7
	◎名古屋西	145	98.10	3	148	△ 3
	◎名古屋大須	40	95.83	3	—	40
	◎名古屋東南	81	100.00	3	81	0
	◎名古屋和合	86	100.00	4	84	2
	◎東海	57	97.80	4	51	6
	○常滑	63	99.03	5	64	△ 1
	20 C	1,726	98.32	—	1,637	89
東 尾 張 分 区	犬山	77	100.00	4	76	1
	○岩倉	35	100.00	4	34	1
	○春日井	85	100.00	5	82	3
	○小牧	69	100.00	4	67	2
	○江南	63	100.00	3	65	△ 2
	○名古屋空港	64	100.00	4	61	3
	◎尾張旭	48	100.00	5	47	1
	○瀬戸北	82	100.00	4	77	5
	○瀬戸北	53	100.00	4	51	2
	9 C	576	100.00	—	560	16
西 尾 張 分 区	○あま	80	100.00	4	79	1
	○尾西	55	97.71	4	54	1
	○一宮	94	98.89	5	90	4
	○一宮北	83	100.00	5	79	4
	○稲沢	55	100.00	4	53	2
	○西春日井	61	95.83	4	64	△ 3
	○尾張中央	37	100.00	4	36	1
	◎津島	81	99.40	5	76	5
	8 C	546	98.98	—	531	15
	◎渥美	57	92.58	4	57	0
三 河 第 一 分 区	○蒲郡	75	94.15	5	70	5
	○奥三河	58	90.96	4	56	2
	○新城	54	96.30	5	51	3
	○田原	72	96.89	5	72	0
	○豊橋	119	99.71	3	121	△ 2
	○豊橋北	110	99.29	4	107	3
	○豊橋南	76	98.96	4	77	△ 1
	○豊川	83	97.14	4	83	0
	9 C	704	96.22	—	694	10

分 区	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	昭 和 59 年 会 員 数	増 減
三 河 第 二 分 区	安城	71	99.44	5	71	0
	○碧南	68	98.51	4	69	△ 1
	○一色	51	97.38	3	49	2
	○刈谷	86	99.43	4	83	3
	◎西尾	79	97.40	4	77	2
	◎岡崎	98	99.70	4	92	6
	◎岡崎東	70	100.00	3	63	7
	◎岡崎南	76	99.48	5	79	△ 3
	○高浜	42	100.00	4	44	△ 2
	○豊田東	92	100.00	3	89	3
東 北 信 分 区	◎豊田西	62	99.14	4	61	1
	◎豊田西	76	99.62	4	74	2
	12 C	871	99.18	—	851	20
	◎輕井沢	45	99.42	4	38	7
	○小諸	63	97.70	5	63	0
	○丸子	39	89.74	3	37	2
	○南佐久	27	93.23	4	26	1
	○長野野	91	97.00	4	95	△ 4
	○長野東	75	97.89	4	76	△ 1
	○長野北	52	94.67	3	50	2
南 信 第 一 分 区	◎長野南	34	100.00	4	35	△ 1
	◎中野	48	93.82	3	44	4
	◎佐久	43	96.89	3	38	5
	◎須坂	44	97.30	5	45	△ 1
	◎戸倉上山田	42	100.00	5	37	5
	◎上山田	70	97.35	4	63	7
	○上山田東	59	99.13	4	57	2
	14 C	732	96.72	—	704	28
	◎茅野	29	87.06	4	26	3
	◎富士見	36	94.26	3	32	4
南 信 第 二 分 区	◎白馬	36	80.96	4	37	△ 1
	◎木曾	47	90.20	4	48	△ 1
	◎松本	79	100.00	3	73	6
	◎松本東	35	92.00	5	29	6
	◎松本南	81	100.00	4	80	1
	◎松本西	50	92.46	4	47	3
	○岡谷	67	94.40	4	65	2
	◎大町	60	91.22	4	62	△ 2
	○塩尻	45	100.00	5	40	5
	○諏訪	62	95.81	5	60	2
南 信 第 二 分 区	12 C	627	93.20	—	599	28
	○飯田	89	100.00	4	87	2
	○飯田南	81	100.00	5	79	2
	○飯田島	34	95.16	4	33	1
	○伊那	85	100.00	3	82	3
	◎駒ヶ根	63	100.00	4	62	1
	○松川	70	98.11	3	55	15
	○箕輪	32	94.00	5	31	1
	○箕輪野	48	100.00	4	51	△ 3
	8 C	502	98.41	—	480	22
計	○92 クラブ	6,284	97.54	—	6,056	228

◎ 6 % 増強達成 ○ 3 % 増強中